

meiji

環境浄化バイオ製剤

# ビーエヌクリーン<sup>®</sup>

BN-CLEAN<sup>®</sup>

油脂  
乳化

有機物  
分解

悪臭  
抑制

安全  
安心

使い方が  
簡単

ヒトや環境  
設備にも  
やさしい

予防も  
できる

調理場・厨房の水回りやトイレの臭い・汚れ、  
排水管の詰まり、排水処理にお困りの方へ

電子顕微鏡(×5,000倍)で見たBN菌

# グリーストラップの汚れと臭いの改善

## CASE 1 レストランでの事例



ビーエヌクリーン使用前



ビーエヌクリーン継続使用2週間後



同4週間後

※ ビーエヌクリーン液剤200mLをバケツ1杯分のぬるま湯(5L程度)で希釈・溶いて、シンクから流し込む。これを毎日の水まわりの清掃後に実施。(グリーストラップの容量は約200L)

# 排水管の詰まりと臭いの改善

## CASE 2 スーパーの厨房排水管を用いた自社試験結果



ビーエヌクリーン  
使用前



ビーエヌクリーン  
継続使用4日後



同10日後

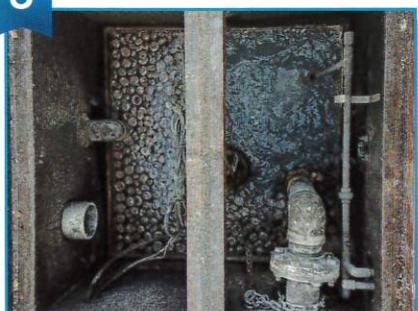


同14日後

※ 試験条件 60Lの水槽に人工排水を入れ25℃に維持。内径12cmの輪切り排水管を入れ、エアレーションを実施しつつ、ビーエヌクリーン液剤を100mL/日投入。日々水を入れ替える。

# 食品工場の排水処理

## CASE 3 明治グループ食品工場での事例



ビーエヌクリーン使用前



ビーエヌクリーン継続使用 18日後

※ ビーエヌクリーン液剤100mLをバケツ1杯分のぬるま湯(5~10L)で希釈・溶いて工場内の排水口から流し込む。これを毎日の水まわりの清掃後に実施。

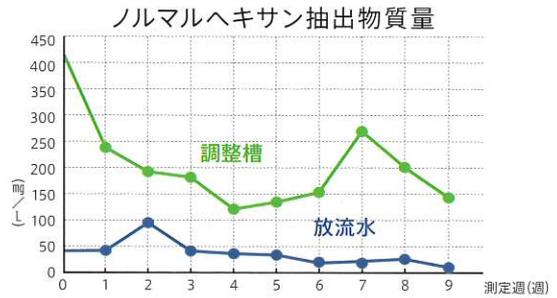
# 食品工場の水質改善

DATE  
1

## 食品工場における水質改善



※約400t/日の排水量。4週目以降からビーエヌクリーンを継続使用。



▶ ビーエヌクリーン継続使用後、排水フロー上流の調整槽で水質が悪化しても、最終の放流水ではBN菌の作用により水質が安定・値低下傾向になった。

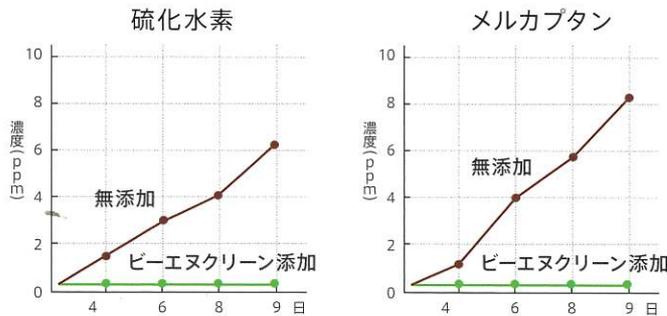
BN菌は排水処理槽内に生息する微生物群の働きを補助します。排水処理の前段階での使用により、BN菌自身がその機能によって排水処理能力を発揮するとともに、次工程の反応槽中の微生物の活性化を促します。

# 悪臭抑制

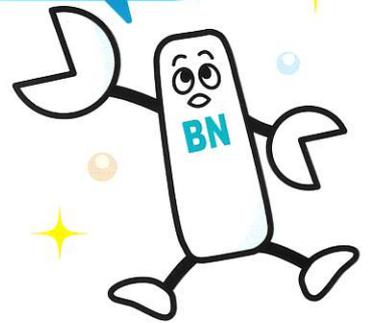
トイレ・畜産農場・生ごみにも

DATE  
2

## 生ごみを対象とした悪臭発生の抑制検証(自社試験結果)



生ごみ(肉、野菜クズ、ご飯、麺)40gを入れた三角コーナーに、粉剤10gを添加。1日4回、35℃のぬるま湯5Lを流す。ガス検知管で臭気を測定。



腐敗臭の代表である「硫化水素」「メルカプタン」の発生を抑えます。

# メリット

従来の化学品にはないメリット!



1  
**予防・持続効果**

新たな汚れや臭いの発生予防・持続効果

2  
**作業軽減・時短**

日常の清掃負担軽減・時間短縮

3  
**安全・安心**

ヒトや環境にやさしく設備へのダメージなし

CASE

## コスト削減

汚れ減少による  
回収・清掃委託コスト削減

食品工場A社様

年間約108万円→約80万円へ

約3割の削減!!

食品工場B社様

年間約38万円→約28万円へ

約3割の削減!!

# 使用例

外食チェーン レストラン 食品工場 大型商業施設 排水処理施設 病院・医療機関 福祉施設  
 公共施設 ホテル・温泉 リゾート施設 スポーツクラブ施設 寮・住宅 学校給食センター  
 幼稚園 小学校・中学校 大学・研究機関 公共交通機関 畜産農場 その他多数

# 使用方法 〈調理場厨房の排水管・グリーストラップ〉

使用頻度	作業時間帯	製品目安使用量	投入場所	使用方法	所要時間
毎日	水まわりの清掃後 (使用後できる限り水を流さない)	液剤 100~200mL/日	シンク or 排水溝 (排水管やグリーストラップの上流)	希釈液を作成し、流し込む	約5分

## 〈使用手順〉簡単3ステップ

水まわりの  
清掃後  
**ただ  
流すだけ**  
(使用後できる限り  
水を流さない)

**STEP1 はかる**

ビーエヌクリーンをはかりバケツor空容器に入れる。



**STEP2 水分を加える**

“ぬるま湯”をおよそ5~10Lたす。



**STEP3 流し込む**

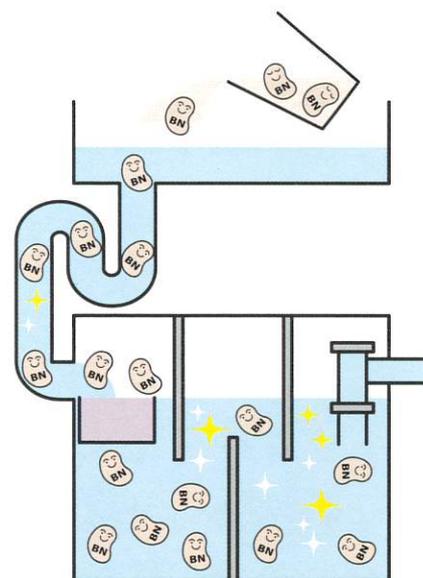
シンクや排水溝から全て一気に流し込む。



### 変化を体感できる目安期間

※排水処理フローにおける排水値の改善については月単位での期間を要します。

臭い … 1~2週間程  
汚れ … 2~3週間程



### 注意事項、補足

【希釈】	希釈作業は、使用直前に都度実施し、希釈液の事前作成・放置・保管は控えてください。
【保管】	使用後は、蓋をしっかりと締め、なるべく温度の上がらない場所に保管してください。
【併用】	殺菌剤・消毒剤はなるべく併用を避ける事が望ましいです。どうしても使用する場合は、先に殺菌剤・消毒剤等を使用し、なるべく時間を空けてから、『ビーエヌクリーン』を最後に流し込んでください。(除菌剤・抗菌剤との併用は可能です。)
【pH・温度】	中性域(pH5.5~9.0程)・ぬるま湯(25~45℃程)でより効果的に働きます。(一過性であれば、強酸・強アルカリ・冷水・熱湯の流入も大丈夫です。)

## 現場別目安使用量 (1日あたり)※

	排水管/グリーストラップ グリーストラップ100~200Lの大きさを想定した量	工場排水処理槽 1日の総排水量に対するの値
液剤	100~200mL 毎日の水まわりの清掃後に、5~10L程のぬるま湯で希釈して、シンクまたは排水溝から流し込む。	10mL/t 毎日の水まわりの清掃後に、5~10L程のぬるま湯で希釈して、(なるべく酵素や水分がある槽に)直接またはその上流から流し込む。(水が十分にある場合は希釈不要)
粉剤	20~40g 毎日の水まわりの清掃後に、5~10L程のぬるま湯で希釈して、シンクまたは排水溝から流し込む。	2g/t 毎日の水まわりの清掃後に、5~10L程のぬるま湯で希釈して、(なるべく酵素や水分がある槽に)直接またはその上流から流し込む。(水が十分にある場合は希釈不要)

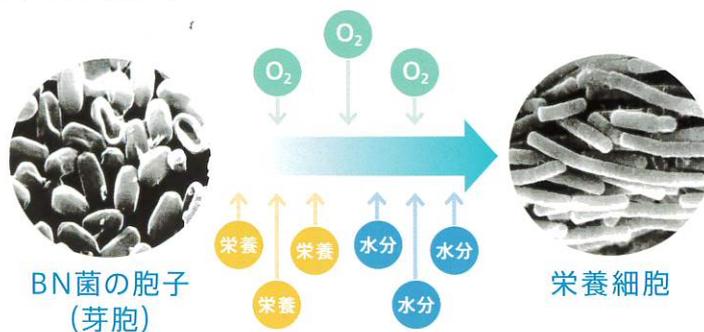
※使用量は現場の状況(規模や汚れ・臭い具合、酸素量・滞留状況、pH・水温など)によって変わってきます。上記値はあくまで目安ですので、現場状況をご確認頂いた上で、詳しくはご相談ください。

# ビーエヌクリーン (BN菌) とは？

納豆菌の仲間である有用微生物  
“BN菌 (BN1001)”を配合した、  
ヒトや地球環境に優しいバイオ製剤。

(株)明治が独自に発見・研究開発し、保有している固有の菌株です。1980年代後半に、明治製菓株式会社(当時)の薬品総合研究所において、横浜の土壌で発見されました。(特許番号:第2553727)

BN菌は、製品中では孢子(芽胞)状で休眠状態にありますが、水分・酸素・有機栄養分を得る事で活性化し、栄養細胞となり、機能と効果を発揮します。



## 安全性

BN菌は元々医薬品への応用を検討していたこともあり、公共機関での試験の結果、安全性が確認されております。厨房や排水系統で安心してご使用いただけます。また、排水管や側溝など使用現場の設備にダメージを与えません。

## BN菌の3大機能と効果

ビーエヌクリーンは生きているBN菌を高水準で配合し、製品中のBN菌数を規格化しています。

### 1 油脂乳化

BN菌は、  
バイオサーファクタント  
(微生物由来の界面活性剤)を分泌し、  
油脂を乳化します。



### 2 有機物分解

BN菌は、  
菌体外に各種酵素を分泌して、  
有機物を分解します。  
リパーゼ(油脂分解)、プロテアーゼ(タンパク質分解)、  
アミラーゼ(でんぶん分解)など。  
特にリパーゼ活性に優れます。

### 3 悪臭抑制

BN菌は、  
悪臭発生源の汚れを減少する事、  
また、悪臭を放つ微生物の  
発育を抑制する事で、  
悪臭の発生を抑えます。



排水管のつまりや悪臭を

微生物(BN菌)の働きで

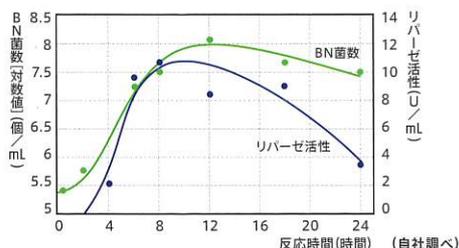
分解・乳化・消臭します

定着

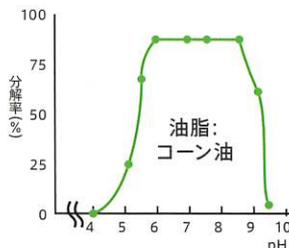
活性化・増殖

効果増大・持続のサイクル

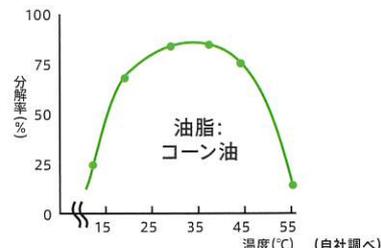
BN菌は、じわじわと活性化して機能を発揮すると共に、親から子、子から孫へと世代交代しながら増殖し、全体としての効果が増大します。毎日の継続使用が効果的です。日々、BN菌を投入し続けることで、安定的にBN菌が定着するため、予防・抑制効果につながる事が一般的な化学品との大きな違いです。



BN菌の増殖と油脂分解・リパーゼ活性の経時変化



油脂分解に及ぼすpHの影響



油脂分解に及ぼす温度の影響

# 商品ラインナップ

BN菌を多孔質の珪藻土に吸着・保持させた粉末と、菌の安定性を強化した液体の2種類の商品があります。

## ビーエヌクリーン商品の種類・規格

ビーエヌクリーンはMeiji Seika ファルマ(株)の登録商標です。

商品名	ビーエヌクリーン(粉末)	ビーエヌクリーン(液体)	ビーエヌクリーン(スプレー)
外観・色調	淡黄白色粉末	淡黄白色液体	淡黄白色液体
BN菌数	2×10 <sup>8</sup> /g以上	4×10 <sup>7</sup> /mL 以上	2×10 <sup>7</sup> /mL 以上
規格	 500gポリ袋(ジップ付) 1kgポリ袋(ジップ付) 5kgポリ袋 ※写真は500gポリ袋	 5L ポリタンク入り 10L キュービーテナー入り ※写真は5Lポリタンク	 500mLプラスチック容器入り
荷姿(※)	500g×24袋 /箱	5L×1 /箱	500mL×20本+ノズル5個 /箱
	1kg×5袋 /箱	10L×1 /箱	500mL×20本+ノズル20個 /箱
	5kg×1袋 /箱		

製品情報について  
詳しくはこちら

[bn-clean.jp](http://bn-clean.jp)



代理店・取扱店



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



明治フードマテリアはSDGsの達成に貢献します。

■販売者

**meiji**

株式会社 明治フードマテリア  
機能性素材事業部

〒104-0031 東京都中央区京橋2-4-16  
Tel:03-3273-3867 Fax:03-3273-3909  
<https://www.meijifm.co.jp>

